

# 研究支援・産官学連携センター



左:大阪サテライトオフィス・中之島(2004年~2013年) 右:東京サテライトオフィス・秋葉原(2005年~2010年) 徳島ビジネスチャレンジメッセ(1997年~継続中)



研究支援・産官学連携センターがある産官学連携プラザ外観(2017年撮影)



シリコンバレーオフィス(2011年~2013年) 地域産業人材育成講座(2005年~継続中)

「研究推進セミナー 研究ノート活用法」(2015年1月)



「四国地区 第2回大学知的財産戦略研修会」(2007年10月)

徳島大学 安全保障輸出管理説明会(2011年~継続中)

研究支援・産官学連携センターは、1991（平成3）年4月に設置の地域共同研究センターから発展した産官学連携推進部と、研究機能強化を目的に2012（平成24）年5月に設置されたプロジェクトマネジメント推進室を統合し、2015（平成27）年4月に設置された。

2019（令和元）年度より、「知財法務部門」「産官学連携部門」「研究推進部門」の3部門体制となり、徳島大学の研究支援および産官学連携の総合窓口として活動している。

### 知財法務部門

徳島大学で生じた知的財産権の取り扱いに関わる窓口として、各種相談、知財管理、契約締結等の活動を行っている。また、国際社会における大学の責任として安全保障輸出管理規則を制定し、安全な環境下で活発に教育・研究活動ができるよう安全保障輸出管理を行っており、さらに、利益相反マネジメント、遺伝資源へのアクセスと利益配分（ABS）への対応、教員及び学生の研究成果守秘義務契約の管理等を行っている。また、学内外からの研究支援・産官学連携活動に関する相談の総合窓口としての役割も担っている。

### 産官学連携部門

2018（平成30）年度より新たに設置された産官学連携部門の支援業務を主に、課題研究の調査や選抜、産

業院教員への伴走支援、POC実施、商業化・社会実装化支援、大学発ベンチャー設立・育成の業務を行っている。

### 研究推進部門

研究推進部門は、徳島大学の研究力向上を目的とし、外部資金獲得や、研究環境の改善に関わる様々な業務を行っている。学内研究者に直接関わる、公募情報の収集・周知、公募説明会・個別相談会の開催、科研費等の計画調書の作成支援（ブラッシュアップ）、学内公募（若手研究者育成支援）、論文投稿料一部助成制度、研究倫理セミナーの開催など、様々な支援を通じて、大学の基礎研究、学術研究への貢献を目指している。また、大学執行部の補佐を行うとともに、大学の研究戦略に関わる企画・立案など、学内の研究マネジメントを戦略的に行う役割も担っている。

加えて、2005（平成17）年度から2018（平成30）年度までは当センター旧産業人材育成部門、2019（令和元）年度からは組織再編により「人と地域共創センター」の活動として、ものづくり分野における技術者等の人材育成を大学教員・企業技術者やそのOB、更に広域連携による他大学の専門講師の協力を得て社会や顧客ニーズに素早く対応でき、かつコスト削減や課題解決能力を養い企業のエースとなるべき人材の育成を目指し、「徳島大学地域産業人材育成講座」を開講している。